

2018年7月20日

石炭専用船「いしづち」後継船の新造船契約および外航輸送契約を締結

当社は、現在就役している石炭専用船「いしづち」後継船に係る新造船契約および外航輸送契約を締結いたしました。

本新造船は、2006年より当社の石炭専用船として活躍している「ISHIZUCHI（いしづち）（佐世保重工業（名村造船所グループ会社）建造船）」の後継船として、2020年上半期の竣工を予定しております。

本新造船において、株式会社商船三井（以下「商船三井」）と外航輸送契約を締結し、商船三井と ERICA NAVIGATION S.A.（President：瀬野洋一郎、本社：パナマ共和国、以下「ERICA」）は同輸送契約に投入する新造石炭専用船の傭船契約を、ERICA と株式会社名村造船所（社長：名村建介、本社：大阪府大阪市、以下「名村造船所」）は本新造船の造船契約を締結し、7月19日に名村造船所・伊万里事業所にて調印式典を執り行いました。

住友共同電力は今後も、培ってきた経験およびノウハウを活かし、お客さまの信頼と満足を得られるエネルギーの供給に積極的に取り組んで参ります。

<新造石炭船 要目>

全 長：229.00m 全 幅：38.00m
型 深：19.10m 載貨重量：約84,700トン



調印式典の様子

（左から1人目：名村造船所 社長 名村建介氏、左から2人目：ERICA President 瀬野洋一郎氏、右から2人目：住友共同電力 社長 山本一心、右から1人目：商船三井 社長 池田潤一郎）